

さよなら原発！ 日光の会

第13回 総会 記念上映会兼講演会 原発と能登半島地震 —「珠洲原発」から視える未来—

昨年の元旦に起きた能登半島地震の能登半島には、稼働していなかった志賀原発と、住民の粘り強い反対運動の末、建設されなかった珠洲原発という二つの原発の歴史があります。

志賀原発が稼働していたらー、珠洲原発が建設されていたらー、大惨事が引き起こされていた可能性がありました。原発事故による能登半島の避難計画が絵に描いた餅であることも露わにされました。一方で政府は原発回帰を鮮明にした第7次エネルギー基本計画を閣議決定しています。

今回、テレビドキュメンタリー『原発立地はこうして進む 奥能登土地攻防戦』の制作を担当したジャーナリストで中央大学法学部客員教授である七沢潔さんに、能登半島地震、東海第二原発の再稼働問題、特に珠洲原発からどんな問題や教訓、さらにどんな未来の世界が視えるのかなどについて、語ってもらいます。



■講師プロフィール

七沢 潔 (ななさわきよし)

ジャーナリスト、中央大学法学部客員教授。NHKのディレクターとして主に沖縄・原発・戦争に関するドキュメンタリー番組を制作。テレビ番組に『原発立地はこうして進む～奥能登土地攻防戦』（1990年・日本ジャーナリスト会議＜JCJ＞賞など受賞）、『ネットワークでつくる放射能汚染地図～福島原発事故から2か月』（2011年・JCJ大賞など受賞）など。著書に『原発事故を問う～チェルノブイリからもんじゅへ』（岩波新書 1996）、『テレビと原発報道の60年』（彩流社 2016）など。月刊誌『地平』に連載したルポ「震源地からの伝言 珠洲原発を止めた人々」をもとに6月に単行本を刊行する予定。

日時 **5月10日** (土)

場 所 日光市中央公民館中ホール
(日光市平ヶ崎160)

開 場 13時半

上映会 14時～15時

テレビドキュメンタリー
「原発立地はこうして進む～奥能登
土地攻防戦」(1990年 上映時間 50分)

講演会 15時10分～16時40分

終 了 16時45分

参加費 資料代 500円
(ただし、高校生以下無料)

第13回総会 11時～12時

日光市中央公民館小ホール

主 催：さよなら原発！ 日光の会

後援：日光市 日光市教育委員会

●問い合わせ先

富岡 (090-5351-3440) 奈柄 (090-8049-3347)

